

先生のおかげで

山本羽琉

土佐清水市下ノ加江小6年

昨年、下ノ加江小学校は変わってしまっている。なぜかというので、去年新しく下ノ加江小学校に来た先生たちのこともあり、新聞を見た。

例えば、新しく来た先生は、いろいろな事を偉くなお見聞を披露してくれちゃった。そのアイディアは、今までのアイディアをくっつけてみるような、すごくいいアイディアだった。すごいアイディアで全校児童が、いや学校にしたいがすごくあがる学校になっっている。

そのアイディアというのは例えば、全校レクの遊びなどは、全校レクというのは、全校児童で毎週金曜日に行なうレクだ。その

全校レクを同じにするかを児童会で決めていると、先生がいろいろな全校レクを考えてくれた。そのレクはというと、紙飛行機大会や、どろだんご大会、カラオケ広場などだ。

そして、その中でも人気だったのは、カラオケ広場だ。内容はというと、歌いたい人もほしゅうして歌ってもらえるものだ。さっくらりいうと、テレビであった「キキカラバンバン」みたいな感じだ。でも、さいてんなどはしないやり方で、すごくりょうばんがよかった。このアイディアも先生のおかげだ。

先生のおかげで学校が盛り上がりだしてきていて、すごくいい学校になっっている。すごくうれしかった。これから、もっといい学校にしていきたい。残り3カ月で。

自然災害

浜崎雪

土佐清水市下ノ加江小6年

去年、九州北部で大雨が起きた。私は、その時の様子をテレビで知りました。

もし、私たちの住んでいるところだったら、自分がどうなっていたのか想像してみました。私の家は、川のすぐそばにあります。最初に、この川の川がはらんして、私の家の近くまで来るとおもいます。

そっつうことが、一度ありました。その時は川はギリギリ大丈夫でした。でも、ひどい

準備情報と避難告が出されました。家族で避難を始めようとした。そして、車に乗ろうとドアを開けると、前より風も雨も強くなっっている。私は立つのもやっとなりました。

もし、私たちの住んでいるところだったら、自分がどうなっていたのか想像してみました。私の家は、川のすぐそばにあります。最初に、この川の川がはらんして、私の家の近くまで来るとおもいます。そっつうことが、一度ありました。その時は川はギリギリ大丈夫でした。でも、ひどい

高知新聞

自然災害(雪)1.23付け

先生のおかげ(羽琉)1.22付け

読者の広場小学生特集に掲載されました。

羽琉君の言うように、学校では児童会が中心となって、楽しい計画をしてくれています。「全校児童みんな仲良し」そんな感じがします。先生たちの話を素直に聞いて、真剣に頑張れるからだと思います。

昨年の大雨は学校の近くの田んぼも浸水しました。あわやという感じでした。避難が遅れると逃げる事ができなことを学びましたね。雪さんの言うように、自然の変化は急です。自ら判断して行動できることが時として大事になってくるとおもいます。